

シンポジウム
「AIをめぐる法学の最前線
—AI・ビッグデータ・プライバシー—」

日時: 2021年 **2月2日**(火) 17:15~19:35
2月3日(水) 17:15~20:25

オンライン開催
事前申込制(先着順)
参加費: 無料

主催: 大阪大学大学院法学研究科・高等司法研究科・知的基盤総合センター・
社会技術共創研究センター総合研究部門

後援: 大阪大学共創機構

◆開催趣旨

近年、AIの利活用が広く社会において加速度的に進展しています。持続可能で包摂的な社会を共創していくためには、AIの便益、リスク等に応じた法・政策の在り方に関し法分野横断的に検討することが喫緊の課題となります。

本シンポジウムにおいては、最先端で活躍する研究者および実務家がAI、ビッグデータ、プラットフォームおよびプライバシーに関連する法的課題に関し最前線の研究成果に基づき多角的に議論します。

◆参加の方法

参加を希望される方は、下記URLまたは右のQRコードより、**1月20日(水)までにお申し込みください。**
お申込み受付後、参加用URLを前日までにご連絡いたします。

●お申込先 <https://forms.gle/n3rGa3zqyLi9uSCG6>

※電子メールアドレスは当日ログインに使用されるものをお知らせください。

※お申込みが多数に及ぶ場合には、締切日前に受付を終了することがございます。

●お問合せ先 大阪大学大学院法学研究科附属法政実務連携センター
(電子メール) renkei-1@law.osaka-u.ac.jp



総合司会 福田 雅樹（大阪大学社会技術共創研究センター総合研究部門長
（兼）大学院法学研究科教授）

●1日目：2021年2月2日（火）

（開始時刻の10分前から入室いただけます）

17:15-17:35 基調講演「AIをめぐる法学の最前線—その思想史的意義」

中山 竜一（大阪大学大学院法学研究科長
（兼）社会技術共創研究センター総合研究部門教授）

17:35-19:35 基調鼎談「AIをめぐる公法学の最前線」

穴戸 常寿（東京大学大学院法学政治学研究科教授）
曾我部 真裕（京都大学大学院法学研究科教授）
片桐 直人（大阪大学大学院高等司法研究科准教授
（兼）社会技術共創研究センター総合研究部門准教授）

●2日目：2021年2月3日（水）

（開始時刻の10分前から入室いただけます）

17:15-18:05 セッション1「AIをめぐる労働法学の最前線」

地神 亮佑（大阪大学大学院法学研究科准教授
（兼）社会技術共創研究センター総合研究部門准教授）
山本 陽大（（独）労働政策研究・研修機構 副主任研究員（労働法））

18:05-19:35 セッション2「AIをめぐる知的財産法学の最前線」

重富 貴光（弁護士、大江橋法律事務所パートナー）
前田 健（神戸大学大学院法学研究科准教授）
青木 大也（大阪大学大学院法学研究科准教授
（兼）社会技術共創研究センター総合研究部門准教授）
モデレーター 秋山 卓也（大阪大学知的基盤総合センター准教授）

19:35-20:25 セッション3「AIをめぐる私法学の最前線」

松尾 健一（大阪大学大学院高等司法研究科教授
（兼）社会技術共創研究センター総合研究部門教授）
板倉 陽一郎（大阪大学社会技術共創研究センター総合研究部門
招へい教授、弁護士、ひかり総合法律事務所パートナー）

◆登壇者紹介



中山 竜一氏



穴戸 常寿氏



曾我部 真裕氏



片桐 直人氏



地神 亮佑氏



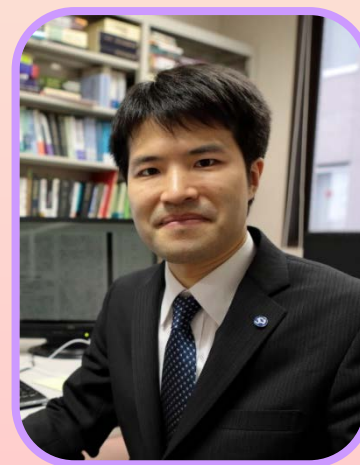
山本 陽大氏



重富 貴光氏



前田 健氏



青木 大也氏



秋山 卓也氏



松尾 健一氏



板倉 陽一郎氏